

様式2 (セミナー等用)

報告書

平成28年 6月28日(火)から 6月29日(水)に開催された「財政分析ステップアップ講座」を受講いたしましたので、その概要を下記のとおり報告いたします。

平成28年 7月 4日

名取市議会議長 郷内良治様

会派名 みんなの名取
代表 大友 康信



記

- 1 研修期間 平成28年6月28日(火)～ 6月29日(水)
- 2 研修場所 東京都立川市 たましんRISURUホール
- 3 行程表 別紙のとおり
- 4 参加人員 1名 〈氏名〉大友康信
- 5 研修内容 別紙のとおり
- 6 所感 別紙のとおり



行程表

平成 28 年 6 月 28 日

J R 南仙台駅—08 : 25—08 : 42— J R 仙台駅—08 : 55—はやぶさ 8 号

—10 : 32 着 J R 東京—10 : 50 発—11 : 31 着— J R 立川—

徒歩 15 分—13 : 00 R I S U R U ホール研修 19 : 00—徒歩 10 分—

立川アーバンホテル泊

平成 28 年 6 月 29 日

立川アーバンホテル—徒歩 10 分—9 : 00 R I S U R U ホール研修

15 : 30—

徒歩 15 分— J R 立川—16 : 10 発—17 : 05 着— J R 東京—

17 : 28 発—やまびこ 1 5 1 号 19 : 30 着— J R 仙台駅—

19 : 40—19 : 49— J R 南仙台駅

考 察

① 「財政分析ステップアップ講座」とは

この講座は、平成 25 年 4 月に受講した NPO 法人多摩住民自治研修所が主催する「習うより慣れろの市町村の財政分析の基礎講座」の応用編の講座で、前回と同様に 2 日間で 7 講義、延べ 10 時間の研修である。

参加者が、それぞれ自分の自治体の決算カードから、必要項目を分析用紙に書き込む演習からはじまり、自治体財政の姿の読み取り方、「平成 26 年度財政状況資料集」(10 頁)の生かし方、交付税算定台帳の使い方や、財政健全化法、行財政改革のあり方、手順と方法、その他、財政分析に必要な資料の読み方など、数値・指数の捉え方について学ぶという内容である。

このほかに財政分析に関する講座は、歳入と歳出に分けて、エクセルを利用してデータをグラフ化して財政分析する 2 つの講座がある。より見識を広げ理解を深め、あらゆる角度から検証できるようにするために、機会をみて受講したいと考えている。

② みんながわかる市の財政

自治体は、広報において市政と財政の現状を市民にわかりやすく伝えようと努めているが、わかりづらい用語が並び、読み手にとって難しいことは少なくないことから、最近では中学 2 年生でも理解できる表現に努める自治体が増えてきている。

また、市民がわかる、理解できるようになる勉強の場も必要であるとの考え方から、教育部が率先して、社会教育の中で市民向けの行財政の講座を開催しているという自治体もある。

これらのことから、これからは財政と市政に関して、市民の理解力の向上と充実を支えることが重要ではないか。そして、単にわかりやすい公開や情報開示を目指すだけでなく、市民が「見よう」「知ろう」「考えよう」とする環境を整えることが必要ではないか。そんな取り組みから、市政への市民の関心や協働参画意識を高めることができるのではないかと考えられる。

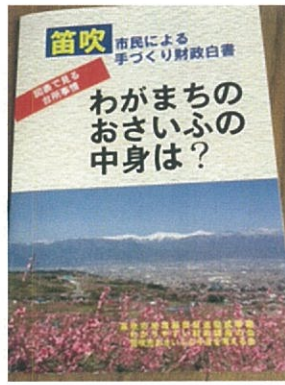
この講座を主催している NPO 法人多摩住民自治研修所は、市民の誰もが市

の財政のことがわかるようにするため、広く一般市民向けの基礎講座も開講している。また、市民目線で客観的に、自分の市町財政を把握するために、市民自らが、自分のまちの財政白書を作成しようとする場合には、その応援にも取り組んでおり、これまで全国で70～80冊の市民による財政白書の作成に関わっている。なかでも特にわかりやすいとされる『～笛吹市市民による手づくり財政白書～「わがまちのおさいふの中身は？」』を入手することできたので、これをベースにして、よりわかりやすい表現での、本市の市政報告や説明などに生かしていきたいと考えている。

③ 明確な財政見通しのある長期総合計画

これからの行政による市政運営に関する説明責任は、将来のビジョンと政策を示した未来設計である長期総合計画にも及ぶものと捉えている。公共施設管理計画の策定を踏まえ、将来負担予測含めた検証ができる、具体的な数値目標も示した、明確な財政見通しのある長期総合計画への修正や見直しを進めるべきで、場合によっては新たな計画策定の必要があるかもしれない。

こうして、より具体化された計画が、適正で妥当な市政運営の裏づけとなるものになれば、より高い説明責任が果たされるだけでなく、市民力まるごとの本市のレベルアップにつながるのではないかと考える。



基礎講座で使った資料、書き込み表、長期総合計画（財政見通しや財政運営の項目、財政フレーム）、決算カード（平成13～26年度）交付税算定台帳（平成26～27年度）、最新の決算統計〔表番号33〕、財政課・係が総務省に提出した平成27年度健全化判断比率の状況の「総括表①～④」、平成26年度財政状況資料集 「習うより慣れろの市町村財政分析～基礎からステップまで～」大和田一紘 著

第2号

修了証

大友 康信 様

あなたは、当研究所が主催した「財政分析ステップアップ講座」(2016年6月)の全課程を修了されました。

地方自治の発展のために、さらに尽力されますよう期待します。

2016年6月29日

日野市神明 3-10-5 エスプリ日野 103

NPO法人多摩住民自治研究所

理事長 八幡 一秀

